



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月6日

上場会社名 京阪ホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9045 URL <https://www.keihan-holdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石丸 昌宏
 問合せ先責任者 (役職名) 経営統括室 経理部長 (氏名) 城野 教雄 TEL 06-6944-2527
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	80,331	2.1	12,207	17.6	12,204	17.8	8,678	25.4
2019年3月期第1四半期	78,685	19.3	10,378	24.5	10,358	29.1	6,919	△8.4

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 8,345百万円 (9.2%) 2019年3月期第1四半期 7,642百万円 (△4.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	80.97	80.95
2019年3月期第1四半期	64.55	64.54

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	719,140	245,135	33.6
2019年3月期	731,750	238,695	32.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 241,446百万円 2019年3月期 235,136百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	17.50	—	17.50	35.00
2020年3月期	—				
2020年3月期(予想)		17.50	—	17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	159,400	4.3	17,500	2.9	16,800	3.1	12,200	11.4	113.82
通期	326,700	0.2	32,000	△5.1	30,500	△5.0	22,000	2.4	205.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	113,182,703株	2019年3月期	113,182,703株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	5,993,171株	2019年3月期	5,994,904株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	107,188,100株	2019年3月期1Q	107,192,461株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項などについては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

「2020年3月期第1四半期 決算補足資料」は本日、当社ウェブサイトに掲載するとともに、TDnetで開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間につきましては、当社グループでは、各事業にわたり積極的な営業活動を行って業績の向上に努めました結果、営業収益は80,331百万円(前年同期比1,645百万円、2.1%増)、営業利益は12,207百万円(前年同期比1,828百万円、17.6%増)となり、これに営業外損益を加減した経常利益は12,204百万円(前年同期比1,846百万円、17.8%増)となりました。さらに、これに特別損益を加減し、法人税等及び非支配株主に帰属する四半期純利益を控除した親会社株主に帰属する四半期純利益は8,678百万円と、前年同期に比較して1,759百万円(25.4%)の増益となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

①運輸業

鉄道事業におきましては、京阪電気鉄道㈱において、京都方面観光客数が増加したほか、前年9月の京阪線のダイヤ改定により運転本数を拡大した「プレミアムカー」及び「ライナー」列車も堅調に推移いたしました。

これらの結果、運輸業全体の営業収益は24,552百万円と、前年同期に比較して567百万円(2.4%)の増収となり、営業利益は4,760百万円と、前年同期に比較して642百万円(15.6%)の増益となりました。

②不動産業

不動産販売業におきましては、「京阪東ローズタウン」などの土地建物を販売いたしました。また、マンションでは、首都圏で前年同期の反動による減収はあるものの、「ザ・京都レジデンス御所東」「北浜ミッドタワー」などの高価格物件の販売が堅調に推移し、利益率が向上いたしました。

不動産賃貸業におきましては、積極的な営業活動を展開し、既存の賃貸ビルの稼働率向上に努めました。

これらの結果、不動産業全体の営業収益は26,532百万円と、前年同期に比較して416百万円(1.5%)の減収となりましたが、営業利益は5,046百万円と、前年同期に比較して595百万円(13.4%)の増益となりました。

③流通業

レストラン業やストア業において前連結会計年度に閉店した店舗の影響があったものの、百貨店業においてインバウンド売上が好調に推移いたしました。また、前連結会計年度にオープンした「無印良品 京阪ひらかた」「ひらかた もより市」が増収に寄与いたしました。

これらの結果、流通業全体の営業収益は24,069百万円と、前年同期に比較して3百万円(0.0%)の増収となり、営業利益は866百万円と、前年同期に比較して165百万円(23.5%)の増益となりました。

④レジャー・サービス業

ホテル事業におきましては、前連結会計年度に開業した「THE THOUSAND KYOTO(ザ・サウザンドキョウト)」などの新店が寄与したほか、各ホテルにおいて積極的な営業活動を展開し、ビジネス需要や国内外からの観光需要の取込みによる稼働率の向上及び収益力の強化に努めました。

これらの結果、レジャー・サービス業全体の営業収益は9,123百万円と、前年同期に比較して1,716百万円

(23.2%)の増収となりましたが、京都駅周辺ホテルの価格競争激化の影響などにより、営業利益は965百万円と、前年同期に比較して91百万円(8.7%)の減益となりました。

⑤その他の事業

その他の事業全体の営業収益は497百万円と、前年同期に比較して9百万円(2.0%)の増収となり、営業利益は30百万円と、前年同期に比較して9百万円(47.5%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金が減少したことなどにより、前連結会計年度末から12,610百万円(1.7%)減少し、719,140百万円となりました。

負債につきましては、工事代金などの支払いに伴い未払金が減少したほか、有利子負債が減少したことなどにより、前連結会計年度末から19,050百万円(3.9%)減少し、474,004百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金が増加したことなどにより、前連結会計年度末から6,439百万円(2.7%)増加し、245,135百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、前回公表数値(2019年5月9日)から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,385	15,336
受取手形及び売掛金	31,189	21,556
有価証券	809	1,102
販売土地及び建物	112,710	114,007
商品	1,813	1,755
その他	12,440	13,253
貸倒引当金	△267	△302
流動資産合計	180,080	166,708
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	207,375	205,190
機械装置及び運搬具(純額)	17,686	17,422
土地	218,789	220,216
建設仮勘定	19,272	21,499
その他(純額)	10,397	9,970
有形固定資産合計	473,522	474,300
無形固定資産	9,210	8,919
投資その他の資産		
投資有価証券	45,362	45,232
長期貸付金	539	504
繰延税金資産	9,904	10,131
退職給付に係る資産	1,072	1,111
その他	12,331	12,466
貸倒引当金	△272	△237
投資その他の資産合計	68,937	69,210
固定資産合計	551,669	552,431
資産合計	731,750	719,140

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,544	9,787
短期借入金	96,076	86,778
1年内償還予定の社債	10,045	10,045
未払法人税等	5,505	1,764
前受金	8,439	9,939
賞与引当金	2,867	1,431
商品券等引換損失引当金	634	649
その他	43,196	40,046
流動負債合計	178,310	160,443
固定負債		
社債	90,059	90,054
長期借入金	138,164	137,168
長期未払金	442	414
繰延税金負債	9,110	9,056
再評価に係る繰延税金負債	33,047	33,047
役員退職慰労引当金	297	269
退職給付に係る負債	18,360	18,398
その他	25,262	25,151
固定負債合計	314,744	313,561
負債合計	493,055	474,004
純資産の部		
株主資本		
資本金	51,466	51,466
資本剰余金	28,789	28,789
利益剰余金	134,559	141,359
自己株式	△21,626	△21,620
株主資本合計	193,189	199,994
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,191	7,585
土地再評価差額金	36,373	36,376
為替換算調整勘定	△20	11
退職給付に係る調整累計額	△2,597	△2,521
その他の包括利益累計額合計	41,946	41,451
新株予約権	75	66
非支配株主持分	3,484	3,621
純資産合計	238,695	245,135
負債純資産合計	731,750	719,140

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
営業収益	78,685	80,331
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	58,271	57,904
販売費及び一般管理費	10,035	10,219
営業費合計	68,306	68,123
営業利益	10,378	12,207
営業外収益		
受取利息	14	14
受取配当金	561	545
雑収入	206	220
営業外収益合計	783	779
営業外費用		
支払利息	608	576
持分法による投資損失	5	20
雑支出	188	185
営業外費用合計	803	782
経常利益	10,358	12,204
特別利益		
投資有価証券売却益	—	408
補助金	154	155
固定資産売却益	92	10
工事負担金等受入額	15	—
その他	7	110
特別利益合計	269	684
特別損失		
固定資産除却損	92	83
固定資産圧縮損	33	20
特別損失合計	125	104
税金等調整前四半期純利益	10,502	12,784
法人税、住民税及び事業税	3,387	4,033
法人税等調整額	22	△95
法人税等合計	3,410	3,938
四半期純利益	7,091	8,846
非支配株主に帰属する四半期純利益	172	167
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,919	8,678

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	7,091	8,846
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	579	△608
退職給付に係る調整額	△7	75
持分法適用会社に対する持分相当額	△20	32
その他の包括利益合計	551	△500
四半期包括利益	7,642	8,345
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,470	8,180
非支配株主に係る四半期包括利益	172	164

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。